※令和４年度以降入学生用

学校番号	325

令和８年度　体育科

教科	体育	科目	上級体育Ⅱ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	大修館「現代高等保健体育」						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・各種目の特性を学ぶとともに、興味・関心を持って自己の競技力向上をめざそう。
・仲間とともに、勝敗を競う楽しさや喜びを味わおう。
・基礎体力の向上と、よりハイレベルな技術を身につけよう。

2　学習の到達目標

卒業後の体育系進路を見据えて、基礎体力の向上を図り、通常の体育授業よりも競技レベルの高い内容を学習する。
自他の運動を分析し教え合い、仲間とともに競技力の向上をめざす。また、教師・生徒役を設定し、模擬授業を行うことで、一定数の人に内容を伝える感覚や難しさを体験するとともに、指導を通じて競技力の向上を実感できるようにする。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	運動の合理的な実践を通して、運動の特性に応じた段階的な技能を身につけている。各種目において体力向上･課題解決･健康安全の確保等、具体的方法を理解し、他人に伝えることができる。	自分の課題に応じた運動の取り組み方や、体力を高めるための取り組みの工夫をしている。他人の運動を観察、分析、評価し、助言をしたり、課題点を伝えたりすることが出来る。	健康・安全に留意して楽しさや喜びを味わい、自主的に取り組もうとしている。自他の能力を客観的に判断し、協調性・責任感を身につける。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	陸上競技・球技・水泳・体育理論	陸上競技 ネット型 バドミントン 水泳 クロール 平泳ぎ 背泳ぎ バタフライ 体育理論 トレーニング論 救助法・救急法	a: 体力の高め方・運動観察の方法を理解している。特性の応じた効果的な動きを身につけている。 b: 自己の課題に応じた運動の取り組み方を工夫している。他人の動きを観察し、課題を見つけ、助言をしようとしている c: 楽しさを味わい、健康・安全に留意して自主的に取り組もうとしている。互いに助け合う行動をとろうとしている。	実技テスト	授業態度の観察 実技テスト 班ノートなど	授業態度の観察 実技テスト 班ノートなど
2学期	水泳・器械運動・球技	水泳 クロール 平泳ぎ 背泳ぎ バタフライ 器械運動 マット運動 跳び箱 鉄棒 ベースボール型 ソフトボール	a: 体力の高め方・運動観察の方法を理解している。特性の応じた効果的な動きを身につけている。 b: 自己の課題に応じた運動の取り組み方を工夫している。他人の動きを観察し、課題を見つけ、助言をしようとしている c: 楽しさを味わい、健康・安全に留意して自主的に取り組もうとしている。互いに助け合う行動をとろうとしている。	実技テスト	授業態度の観察 実技テスト 班ノートなど	授業態度の観察 実技テスト 班ノートなど

※令和４年度以降入学生用

３学期	模擬授業・球技	ネット型 バレーボール ゴール型 サッカー バスケットボール	a: 体力の高め方・運動観察の方法を理解している。特性の応じた効果的な動きを身につけている。 b: 自己の課題に応じた運動の取り組み方を工夫している。他人の動きを観察し、課題を見つけ、助言をしようとしている c: 楽しさを味わい、健康・安全に留意して自主的に取り組もうとしている。互いに助け合う行動をとろうとしている。	実技テスト	授業態度の観察 実技テスト 班ノートなど	授業態度の観察 実技テスト 班ノートなど

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度